

Offseg 構成機器



メインユニット 通信ユニット

オプション



ICカードリーダー リアカメラ 車載用USBケーブル シガー電源接続コード

■通信型ドライブレコーダー本体パッケージ(DRU-T100)

項目	内容	
使用電圧	DC12V/24V	
最大消費電流	3A	
使用温度範囲	-10℃～+60℃	
保存温度範囲	-25℃～+85℃	
動作電圧	DC12V・24V車、 アイドリングストップ車に対応	
液晶ディスプレイ	画面サイズ	2.0インチ
	画素数	水平480×垂直360
	方式	タッチパネル(静電式)
	バックライト	LED光源
車外カメラ	画素数	有効画素 約200万画素
	画角	水平160°、垂直90°
	映像キャプチャー	14 fps
車内カメラ (IR LEDによる暗視)	画素数	有効画素 約200万画素
	画角	水平198.6°、垂直107.7°
	映像キャプチャー	14 fps
メモリー*	内蔵メモリー容量	64GB
データ通信方式	LTE	バンド1、3、8、18、19、26
マイク/スピーカー		内蔵 各1個
GNSS		GPS、GLONASS、QZSS、BeiDou
外部接続		USB2.0
バッテリー(通信ユニットに内蔵)*		リチウムイオンバッテリー1230mAh
外形寸法(突起部含まず)	メインユニット(幅×高さ×奥行き)	80.6mm×45.4mm×55mm
	通信ユニット(幅×高さ×奥行き)	89mm×26.1mm×60mm
質量	メインユニット	274g (コード部含む)
	通信ユニット	136g

* 記録媒体、内蔵バッテリーなどは有寿命品となります。寿命発生の際は、お客様による有償対応となります。

■オプション品

ICカードリーダー(NFC-T100)

項目	内容
電源電圧	5V
最大消費電流	100mA
外形寸法 (突起部含まず) (幅×高さ×奥行き)	60mm×16.6mm×78mm

リアカメラ(CMR-T100)

項目	内容
画素数	有効画素 約200万画素
画角	水平132°、垂直68°
外形寸法 (突起部含まず) (幅×高さ×奥行き)	64.5mm×34.1mm×31.1mm
映像キャプチャー	14 fps

シガー電源接続コード(CGR-T100)

項目	内容
入力電圧	DC6V～32V
出力電圧	DC6V～32V
最大出力電流	3.0A

株式会社 エフ・ティ・シー通信
 福岡市東区名島4丁目8番26号
 TEL(092)662-2721 FAX(092)662-3020
<http://www.ftctusin.co.jp/>

安全に関するご注意

- 製品を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 正しく接続しなかったり、内部を分解・改造した場合の事故については一切責任を負いません。



警告

- 自動車の運転中は走行中、画面を注視したり携帯電話(ハンズフリー通話を除く)を操作することは法律で禁止されています。
- 運転中は走行中に機器の操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車させて、操作・確認を行ってください。
- 製品の取付は、説明書に従って正しく行ってください。安全のため、運転やエアバッグなどの安全装置の妨げになる場所へは取り付けしないでください。



注意

- 商品の取付・記録には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ず取付技術のある販売店で行ってください。
- 運転の妨げとなる場所や水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所へは取り付けしないでください。事故・火災、感電、故障などの原因になることがあります。

安全にお使いいただくために

- 車線検知機能はあくまでも補助機能です。案内・注意喚起を過信せず、常に道路標識・表示や道路状況に注意し、安全運転に心がけてください。※天候(雪・濃霧等)、車線状況(車線のかすれ・ひび割れ等)、運行環境(対向車のライト・前方車有無)等で正常に機能しない場合がございます。
- 画像認識、AIによる分析、位置情報の解析などについては適切性、正確性を保証するものではありません。また、画像認識、AIによる分析結果について当社はいかなる場合も説明責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機はすべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 本機が記録した映像やデータは、事故の証拠として効力を保証するものではありません。
- 重大事故による本機の損傷など、お車だけでなく内蔵バッテリーからの電源も断たれた場合、録画はできません。また記録されているデータが破損する可能性があります。
- 当社では、破損したデータや消去したデータの復元サービスは行っておりません。
- 本機の故障や本機の使用によって生じた損害、および記録された映像やデータの損傷、破損による損害については、当社は一切その責任を負いません。
- 記載されている会社名・商品名等は、各社の商標および登録商標です。

●このカタログに記載の画像は開発中のものになります。実際の画像とは異なる場合があります。
 ●このカタログに記載の規格及び外観・画像は改良のため予告なく変更する場合があります。

もしもをふせぐ 車両管理の進化系





もしもをふせぐ 車両管理の進化系

デンソーテンが目指すのは
「トラブル」「事故」「ムダ」をふせぐ、
新たな発想で進化した車両管理。

Offseg(オフセグ)に採用した
新デザインの超小型化したカメラは
カメラ性能の向上とともに
車内にいるドライバーの様子をも検知。
撮影された映像からAIとクラウドが
事故リスクを検出し、
ドライバーや管理者に通知することで
ドライバーの安全と管理業務の効率化を叶えます。

“もしも”をふせぐ、
デンソーテンのテクノロジーが、
「人」の安全を守る。
「企業」の未来を守る。

トラブル
事故
ムダ
をふせぐ



※image

人とクルマの紐付けが簡単にできるので、 ドライバーの利便性もアップ!

Offsegなら、車内カメラやICカードリーダーでの個人識別ができるので、人とクルマの紐付けがカンタンです。

車内カメラでドライバーの顔を識別

顔認証機能を使用して個人識別をする場合は、本機のドライバーアプリでドライバーの画像を撮影し登録することが可能です。エンジン始動後に走行を検知すると、メインユニットの車内カメラでドライバーを撮影します。ドライバーが特定できた場合は「ドライバーを識別しました」との音声ガイダンスで通知します。



運転免許証、社員証で識別

事前に管理者がドライバーの登録をしておけば、エンジン始動後に、運転免許証やICカード(社員証など)*をICカードリーダー(オプション)にタッチするだけで、個人を紐付けできます。運転免許証の有効期限切れも自動でチェックできるので安心です。*ICカードによっては対応できない場合がございます。

アルコールチェック義務化への対応

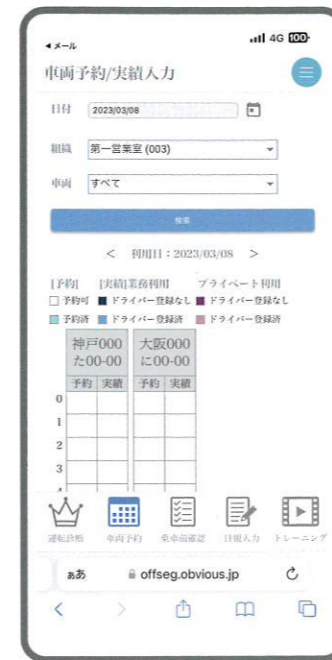
他社アルコール検知システムとの連携を今後バージョンアップで対応予定です。

ディスプレイ+警告音や音声で 注意喚起&操作性も向上

運転中でも危険な車間距離や急アクセルなどを検知すると、ディスプレイに大きく表示します。同時に音声でも注意喚起。バッテリーなど車載器の状態も詳細かつ簡潔に表示し、各種設定も車載器単体で設定できるよう、操作性が向上しました。

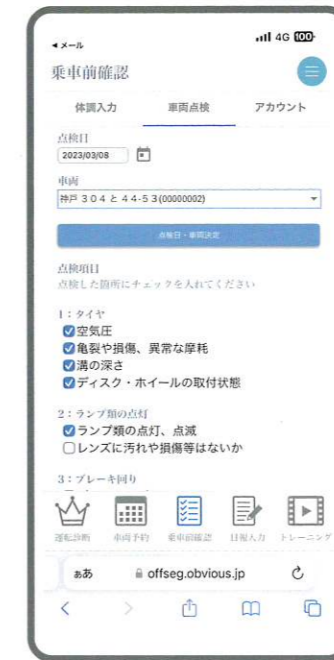


スマートフォンアプリでドライバーの運用の負担を軽減



車両予約

ドライバー自身がスマートフォンアプリで車両を予約できます。効率的で簡単に所有車の予約が可能です。



乗車前確認

スマートフォンアプリにあるチェックボックスにチェックしていきだけで、乗車前確認が可能となっています。

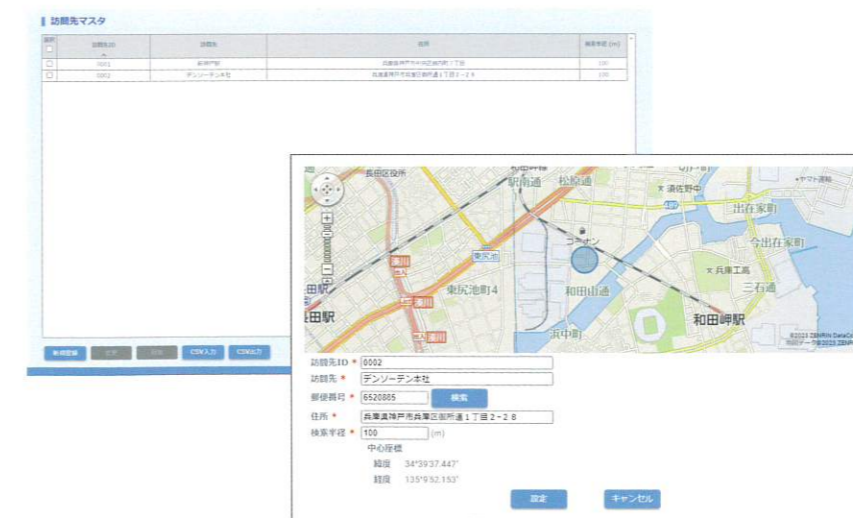


日報

面倒な運転日報の作成も走行記録から自動で作成されるので、ドライバーの手間がかかりません。

※アプリをダウンロードいただく必要はございません。専用のURLからご利用いただけます。

訪問先マスタ登録



よく訪れる訪問先の顧客データは、訪問先マスタに登録しておけば日報管理に便利です。登録した住所付近に到着すれば自動的に顧客名を日報に反映し、その都度入力する必要がありません。

録画カメラは約360°撮影可能

標準設定の録画カメラは、フルHDで200万画素、2カメラ一体型で約360°の撮影が可能です。さらに後方部分をしっかりカバーしたい場合は、オプション設定でリアカメラを追加で取り付けていただけます。



駐車中の様子もしっかり記録

タイマー監視型※や衝撃検知型など用途に応じて駐車時の録画設定が可能です。万が一にもバッテリー上がりにならないよう、低電圧検知時のシャットダウン機能を搭載しています。

※シガー電源接続の場合は対応できません。

昼間はもちろん夜間でも赤外線カメラで暗い車内もしっかり撮れる



録画データは、内蔵メモリーに格納

SDカードの課題



本体の内蔵メモリーに記録することで、トラブルを軽減できるため、より確実にデータを記録できます。

本体を超小型化することで、車内がすっきり

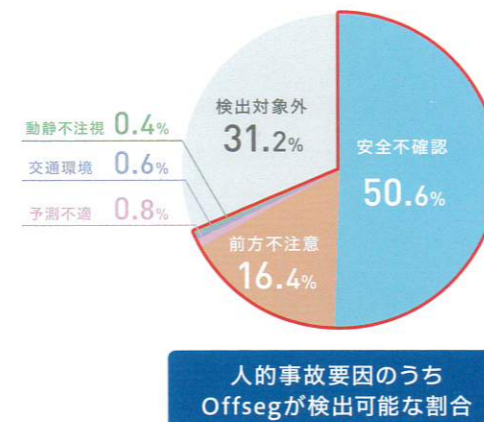


超小型化

メインユニットと通信ユニットを分離し、本体を名刺サイズに小型化(W81×D55×H46mm)。視界の妨げにならず、車内がすっきりします。

人的事故要因の約7割を占める「12シーン」をAIが検出すると、自動でドライバー・管理者に警告、通知します

Offsegは人的事故要因の約7割にあたる事故要因をAIで検出します。事故リスクを検出した場合、警告音や音声でドライバーへ通知します。また、管理者にはメールで通知を行います。



※人的事故要因の元データは (財)交通事故総合分析センター(ITARDA) 「令和3年版交通事故統計表データ」参照。

事故リスク	ドライバーへの警告		管理者
	警告音・ディスプレイ表示	音声通知	
安全不確認	●	●	●
前方不注意	●	●	●
予測不遇	●	●	●
交通環境	●	●	●
動静不注視	●	●	●

●車載器で検知 ●クラウド側で挙動解析

6シーンはリアルタイムに警告

※1 車速パルス信号、リブス信号接続時のみ検知可能です。
※2 車速パルス信号接続が無い場合は検知できません。
なお、今後のソフトウェアアップデートにて車速パルス信号接続によらず検知できるようになる予定です。
*検出対象となる運転行動であっても状況によっては検出できない場合があります。

事故リスクの検知とドライバーへの警告例



自動化で、なるべく人の手を介さない 安全運転管理、車両管理の運用が可能です

ダッシュボード機能 ダッシュボードで様々な情報を一元化表示。様々な情報を手間無く管理できます。

**システムメンテナンス
などのお知らせ**

**免許証・車検証切れの
事前確認**

トラブル通知

注目のヒヤリハット

**確認すべきドライバーを
ピックアップ表示**

注目のヒヤリハット

安全運転診断

①危険挙動②道交法違反③運転者不注意の3つの診断項目で総合評価を行います。
必要に応じて、結果を見ながらアドバイスが行えます。

運転診断結果

期間: 2023/03/06 ~ 2023/03/12
ドライバー: ドライバー1
年齢: 40
性別: 男性
会社: 走行距離 8702.40 km
稼働時間: 06:27:31

総合評価: 90

危険挙動: 色味挙動 (点数) 97, 70
道交法違反: 道交法違反 (点数) 100, 16
運転者不注意: 運転者不注意 (点数) 91, 73

全走行中の最高速度: 81km/h

時間別点状推移

評価・ランキングを確認できます

ドライバーの癖を見抜き、安全運転教育指導に

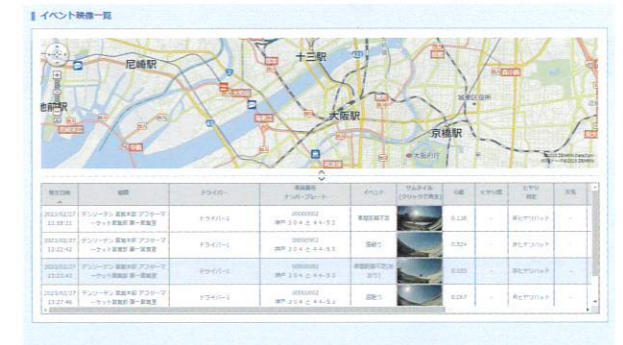
動態管理・映像確認

リアルタイムに車両位置を把握できるので、緊急時の対応にも便利です。映像記録機能と緊急連絡機能が連動して作動するため、衝撃を検知した場合は、クラウドにデータをアップロードし、通知されます。



動態管理

管理画面のマップに走行車両を表示するので、それぞれの位置を一目で把握し、容易に動態管理ができます。更にリアルタイムでの車両位置確認が可能のため、急な対応が必要な時などに便利な機能です。

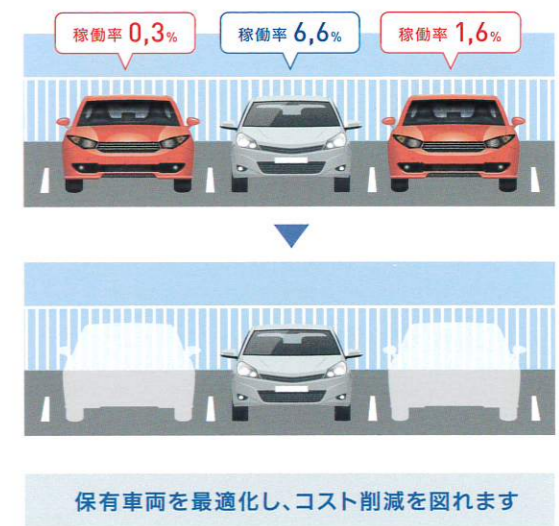
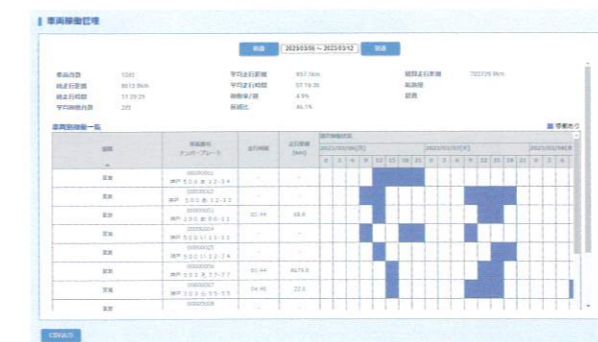


イベント映像

さまざまなリスクの映像が確認できます。リアルタイムでの映像確認のみならず、指定時間の映像取得もできるので、事故時の状況把握やドライバーの状態確認も可能です。

車両稼働分析

社有車の稼働率を一覧で見える化し、それぞれの車両の稼働率が把握しやすくなりました。また、その稼働率から、減車判断がしやすくなり、全体のコスト削減に役立てられます。



日報・月報

記録された情報を基に日報・月報が自動で作成されるので、ドライバーにとって煩わしい日報・月報作成時間が短縮できます。また管理が簡単にできるため、ドライバーだけでなく、管理者の時間も大幅に削減できます。

日報

月報

e-learning用教育資料を自動で作成・配信 安全運転管理業務の効率化につながります

e-learning用教育資料も自動で作成・配信

ヒヤリ映像からe-learning用教育資料を自動で作成・配信ができます。
また、受講状況も一目で把握できるので、作業工数が削減できます。

種別	ドライバー	性別	車種	受講率 (%)	受講状況
男性	ドライバー1	男性	40	100	受講状況表示
男性	ドライバー2	男性	30	0	受講状況表示
男性	ドライバー3	男性	40	100	受講状況表示
男性	ドライバー4	男性	30	0	受講状況表示
男性	ドライバー5	男性	40	100	受講状況表示
男性	ドライバー6	男性	30	0	受講状況表示
男性	ドライバー7	男性	40	100	受講状況表示
男性	ドライバー8	男性	30	0	受講状況表示
男性	ドライバー9	男性	40	100	受講状況表示
男性	ドライバー10	男性	30	0	受講状況表示

問題名 * わき見運転時の注意点
 問題文 * ドライバーはどのような運転をすべきだったでしょうか？
 問題設定 * ④ する ○ しない
 選択肢1 * 運転に集中し、路面の確認を怠らない
 選択肢2 * 何も考えず、前方車両に続いて走行する
 選択肢3 * 考え事をしながら、漫然と運転する
 選択肢4 * 多少であれば携帯電話をしても構わない
 正解 * 選択肢1
 解説 * 走行中、目の前の状況は刻一刻と変化しています。路面の状況確認を怠ると万が一の事態に対応できず、事故につながる恐れがあります。運転に集中することで、交通事故から自身の身を守りましょう。



e-learning用教育資料

ヒヤリハット映像もAIが解析し、 自動で抽出します

AIによるヒヤリハット映像解析で、危険な運転だけを自動で抽出。膨大なデータをすべて見る必要がなく、ピックアップされた動画だけの確認で業務効率が高まります。



ヒヤリハットマップで 危険なポイントも一目瞭然

蓄積したデータからビッグデータとしてヒヤリハット地点がマップ上に表示され、危険なポイントが一目瞭然。時間帯や要因別でも把握できるので各自の走行ルートと照合し、管理者とドライバーで検証・対策するなど安全教育にも利用できます。



日常の手間のかかる業務を大幅短縮 緊急時もスピーディに対応できます

日常

① TOP(ダッシュボード画面)で、
気になるポイントをチェック



② ドライバー・車両状況の確認



● 車両稼働管理



● 車両日報



● 車両月報

③ e-learning受講確認

e-learning受講状況も一目で把握可。

種別	ドライバー	性別	車種	受講率 (%)	受講状況
男性	ドライバー1	男性	40	100	受講状況表示
男性	ドライバー2	男性	30	0	受講状況表示
男性	ドライバー3	男性	40	100	受講状況表示
男性	ドライバー4	男性	30	0	受講状況表示
男性	ドライバー5	男性	40	100	受講状況表示
男性	ドライバー6	男性	30	0	受講状況表示
男性	ドライバー7	男性	40	100	受講状況表示
男性	ドライバー8	男性	30	0	受講状況表示
男性	ドライバー9	男性	40	100	受講状況表示
男性	ドライバー10	男性	30	0	受講状況表示
男性	ドライバー11	男性	40	100	受講状況表示
男性	ドライバー12	男性	30	0	受講状況表示
男性	ドライバー13	男性	40	100	受講状況表示
男性	ドライバー14	男性	30	0	受講状況表示

緊急時

① メールにて緊急通知
即時、メールが飛んでくる。



② 状況確認

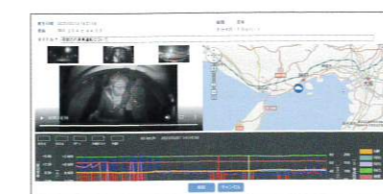
指定時間映像取得も可能。



リアルタイム映像

指定時間映像取得

③ 運転指導・事故報告対応

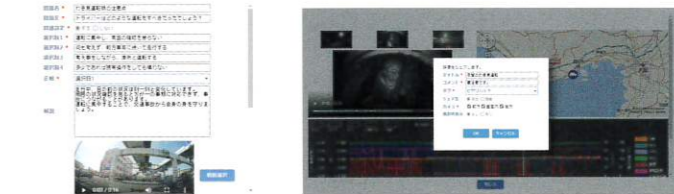


運転指導書



事故報告書

④ 社内シェアで安全運転啓蒙



e-learning用教育資料作成

シェア映像アップロード